

広報 しんち

2月1日現在

🏠	1.901世帯
♂	4.169人
♀	4.370人
合計	8.539人

48号

50 / 3



とじておきましょう。

主婦こそわが家の

健康管理者

健康診断を受けない主婦が割合多いようです。

しかし、積極的に健康対策を考えている主婦が少い反面、健康に不安を感じているかたが多いのも事実です。

健康で幸福な家庭づくりにあたる主婦は、ぜひ正しい衛生知識を身につけて、健康管理者の仕事を家事の一つにつけ加えてほしいものです。

そこで、健康管理のため、主婦のかたは最低これだけは心がけておきましょう

◎ 定期診断を積極的に受けよう

◎ 睡眠をたっぷりと

◎ 家事労働だけでは運動不足

昭和四十九年度の成人病、子宮がん検診率はずきのとおりです。

成人病検診

対象者約二、七〇〇人に対し

受診者 四九四人

子宮がん検診

対象者約四、〇〇〇人に対し

受診者 一八〇人

4月には統一地方選挙の月

- 4月13日(日曜日) 福島県議会議員一般選挙
- 4月27日(日曜日) 新地町議会議員一般選挙

《これでよし 心に恥じぬ この一票》

近づく統一地方選挙

この一票に期待をこめて

四年に一度の統一地方選挙が近づきました。

最初に県議会議員選挙で、投票日は四月十三日、つづく町議会議員選挙は四月二十七日に投票が行われます。

わたしたちの毎日の生活は、地方自治と密接な関係にあります。その地方自治をすすめる代表者をきめるのがこんどの選挙です。

四年に一度のこの機会に有権者ひとりひとりが、じゅうぶん考え自由の立場で自信ある一票を投じ立派な人を選出しましょう。

地方自治とは

自治とは、文字どおり自ら治めることです。

地方に関することから、そこに住む住民が、自分たちの意思と責任によって処理するということが地方政治の基本方針です。

しかし、すべての住民が直接政治を行い運営することは無理なので、代表者を選んで、間接的に参加するという形が四月に行われる

選挙人名簿

選挙管理委員会は、毎年九月一日を基準として有権者を登録するほか、選挙が行われる前に臨時に登録を行います。

この場合、「住民基本台帳」に登録されている者について行うことになっていきます。

選挙の三原則

日本の選挙制度には三つの原則があります。

- 一、選挙の平等
- 二、投票の自由
- 三、選挙の公正です。

すべての国民が平等に参加でき自分自身の判断で行う投票は絶対に秘密が守られ、そして公正な選挙が行われます。

こんなのは選挙違反

- ▽事前運動
立候補の届出前に選挙をめぐって行おう運動
- ▽買収、供応
- ▽戸別訪問
- ▽飲食物提供
陣中見舞として酒などの飲食物をもってゆくこともこれになります。
- ▽文書配布
選挙の表示のない葉書で投票をたのむこと。
- ▽氣勢を張る行為
選挙の静おんを害し、選挙人を威圧することによって選挙人の冷静な判断を迷わす行為
- ▽署名運動
特定の候補者の後援者が会員募集の名をかりて選挙人に対し署名を求める場合など。
- ▽車による送迎
投票当日選挙運動員が自家用車を利用して自分が応援する候補者に投票して、うため隣近所その他の選挙人を投票所まで送り迎えをする。
- ▽個々面接で投票をたのむこと。
誰でも、街頭で行きあった人やバスや電車の中でたまたま出合った人などに投票を依頼することとは差し支えありません。これは個々面接といつて禁止されておりません。
- ▽電話によって投票をたのむこと
電話を使用して友人や知人に投票をたのむこともできます。
- 選出する議員の数
県議会議員(相馬郡) 定数一名
町議会議員 定数二十名

迎えること。誰でもできる

選挙運動

「選挙用」と表示されたはがきを候補者からもらって友人や知人に推薦状が出せます。これは必ず郵便局の窓口で差し出すことになり直接ポストに投入しても配達されません。また、郵便によらないものは違反になります。

買物客等に投票をたのむこと。商店等において、その店員等がたまたま買物に来た顧客に投票を依頼したりすることは差し支えありません。

高能率生産地へ

農業団地を整備育成

町では、このほど新地町高能率生産団地整備計画書を作成しました。

この計画は、高まっている農産物の需要に応じて、早急に生産性の向上を図ることを目的としています。

内容は、肉用牛、酪農、野菜、果樹、畑作物等を中心として、作目別に、地域の特産をいかし、高能率な機械の導入、近代的な施設の整備および生産の組織化を進めます。また、農業生産基盤の整備、農地保有の合理化等を推進して、機械、施設の効率的な稼働を可能とする生産性の高い高能率生産団地を育成することをねらいとしています。

高能率生産

団地の基本方向

新地町は、兼業農家が増えてきており、こうしたことから、相馬地域開発に伴い、農業と工業の調和のとれた開発計画を推進するため、三水系(三滝川・砂子田

川・立田川)の水田地帯の土地基盤整備を進め、作目構成を検討し地域の特性を考慮した作目を導入し、規模拡大、農業生産組織の育成、集団栽培体系を確立し、主産地づくりの方向に集団農地づくりを推進します。

〈米〉

土地基盤整備を進め、土地条件を改善し、農業生産組織の育成による受委託耕作を促進し集団栽培を確立すると共に、共同利用大型農機具の導入により経営の合理化を図り、労働生産性を高め、良質米の生産を推進する。

〈露地野菜〉

農業生産組織と生産団地を積極的に育成し、地域の特性を考慮した作目の集団化を図ると共に、作業の組織化、省力化を促進するため集出荷施設、共同利用農機具等近代化の導入をはかる。

〈施設園芸〉

選挙人名簿

選挙管理委員会は、毎年九月一日を基準として有権者を登録するほか、選挙が行われる前に臨時に登録を行います。

この場合、「住民基本台帳」に登録されている者について行うことになっていきます。

選挙の三原則

日本の選挙制度には三つの原則があります。

- 一、選挙の平等
- 二、投票の自由
- 三、選挙の公正です。

すべての国民が平等に参加でき自分自身の判断で行う投票は絶対に秘密が守られ、そして公正な選挙が行われます。

こんなのは選挙違反

- ▽事前運動
立候補の届出前に選挙をめぐって行おう運動
- ▽買収、供応
- ▽戸別訪問
- ▽飲食物提供
陣中見舞として酒などの飲食物をもってゆくこともこれになります。
- ▽文書配布
選挙の表示のない葉書で投票をたのむこと。
- ▽氣勢を張る行為
選挙の静おんを害し、選挙人を威圧することによって選挙人の冷静な判断を迷わす行為
- ▽署名運動
特定の候補者の後援者が会員募集の名をかりて選挙人に対し署名を求める場合など。
- ▽車による送迎
投票当日選挙運動員が自家用車を利用して自分が応援する候補者に投票して、うため隣近所その他の選挙人を投票所まで送り迎えをする。
- ▽個々面接で投票をたのむこと。
誰でも、街頭で行きあった人やバスや電車の中でたまたま出合った人などに投票を依頼することとは差し支えありません。これは個々面接といつて禁止されておりません。
- ▽電話によって投票をたのむこと
電話を使用して友人や知人に投票をたのむこともできます。
- 選出する議員の数
県議会議員(相馬郡) 定数一名
町議会議員 定数二十名

迎えること。誰でもできる

選挙運動

「選挙用」と表示されたはがきを候補者からもらって友人や知人に推薦状が出せます。これは必ず郵便局の窓口で差し出すことになり直接ポストに投入しても配達されません。また、郵便によらないものは違反になります。

買物客等に投票をたのむこと。商店等において、その店員等がたまたま買物に来た顧客に投票を依頼したりすることは差し支えありません。

本町の東部地域を中心に、いちご優良苗生産向上対策事業を導入し、株冷いちご集団栽培産地を形成する。

〈果 実〉

赤柴果樹生産団地を中心として生産、管理技術の向上と、生産組織の強化をはかる。

〈花 き〉

社会経済の発展に伴い、その需要増大が期待されるので、花き生産組合を中心に露地切花を主とした栽培技術の向上を図ると共に、施設栽培の導入をはかる。

〈養 蚕〉

稚蚕の共同飼育により作柄の安定を図り、規模拡大と生産性を高めるため、桑園の作成、共同施設の導入を図り、集団化によって少力養蚕を推進し、所得の増大を図る。

団地の位置と基本構想

小川良質米生産団地 (小川・富倉)

真弓良質米生産団地

(上真弓・下真弓) 対象作目 水稻。土地基盤整備も完了し、農業生産組織育成による受委託耕作を促進すると共に、大型機械の導入により労働生産性を高め、良質米の生産を推進する。

新地野菜生産団地

(真弓・岡・杉目) 対象作目 きゅうり、トマト、春菊、にんにく。農業生産性組織を中心に作業の組織化を進め、集出荷施設、共同利用農機具の導入をはかる。

新地株冷いちご生産団地

(釣師・岡) 対象作目 いちご(株冷) 生産組織の有成と生産技術の向上を図り、共同育苗による健苗育成、流通機構の改善を推進する。

赤柴果樹団地

(赤柴) 対象作目 りんご、もも 生産、管理技術の向上と生産組織の強化をはかる。

杉目花き生産団地

(杉目) 対象作目 花き。花き生産組合を中心とした栽培技術の向上をはかると共に施設の導入を進める。

福田まゆ生産団地

(沢口・鉄炮町・大山田・明地・中里)

菅谷まゆ生産団地

対象作目 まゆ。近代的な養蚕経営を図るため、機械利用等、蚕の基盤整備拡充を重点的に推進し、省力養蚕の確立をは養かる。

機械施設の導入計画

各生産団地の対象作目に合わせて、それぞれ、つぎの機械を導入する。
トラクターおよび附属作業機、コンバイン、ライスコン、田植機、農機具格納庫、共同育苗施設、定植機(プランター)、マルチャー収穫機、集出荷施設、大型防除機、スプリンクラー

交通事故をなくそう

福島県警察本部は二月十四日に今年始めての交通死亡事故多発警報を発令しました。

県内の今年になってからの交通事故は、二月十六日までの発生件数は八百八十三件、死亡者三十五人で昨年同期と比べて、やや減少しております。

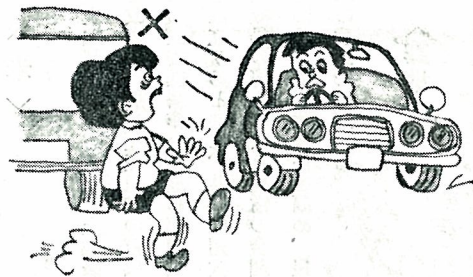
しかし、二月入りしてからは棚倉町でマイクロバスの踏切事故で一瞬のうちに五人が死亡するなど悲惨な死亡事故が連日発生しております。

原因を調べますと酒酔い運転、最高速度違反、踏切通行違反、追い越し違反、信号無視などが重大事故に直結しています。

また交通事故の被害者の家庭生計はかりではなく、被害者の家庭

生活が崩壊することが少なくありません。

そこで、町民ぐるみ、交通災害の絶滅を期し、悲惨な交通事故を防ぎ、健康で明るい生活をするために、みなさんの力で交通事故をなくしましょう。



ブレーキは早目に

スピードはひかじめに

くすり

薬は私たちの生活に欠くことのできないものといえます。赤ちゃんは生まれた時すぐ目薬をさされます。これが薬と人間の最初の出合いであり、薬の世帯にならぬ人はありません。

薬には病気の原因を取り除いたり、病状をおさえる働きがあります。薬が直接に病気を直すのではなく、人間に備わっている自然に直す力を助ける役目をしているといえます。

むやみに薬を服用しては、健康を害し、生命の危険もありますから、医師の指示により服用するか事前に必ず説明書をよく読む習慣を身につけるなど、正しい薬の使い方を中心しましょう。



一月届出

おめでとございませう。

▽出生

敬一	横山 功	沢口
富子	菅野 幹雄	今泉
誠	加藤 文和	杉目
ゆかり	折笠 富男	新地
英美子	石田 弘	小川
由美子	目黒 推治	富倉
潤子	森 政志	釣師
常子	高橋 成夫	今神
崇宏	水戸 睦夫	杉目
成昭	早川 孝昭	岡
久美子	宮本 和夫	新町

▽死亡

お悔み申し上げます。

齐藤 泰	78	釣師
菊地 忍	59	浜民
森 雅	71	大戸浜
小野 キリ	71	釣師
早川 コキン	79	杉目
半田 ヒロ	35	中島

町長日誌

楊 中 二

一月	20日	土地改良区理事会
	21日	県町村会監査
	22日	土地改良区総代会
	24日	県町村会理事会
	27日	農業委員会
	29日	野馬追執行委員会
	31日	全国町村定期総会(東京)
二月	1日	鹿島漁業組合事務所、荷捌所落成祝賀式
	3日	国保問題調査委員会
	4日	臨時町議会
	5日	相馬方部衛生組合特別委員会
	6日	公立相馬病院事業運営打合せ
	10日	原町保健所運営協議会
	15日	公立相馬病院経営改善打合せ
	17日	議会産業建設合同委員会
	18日	公害対策審議会
	19日	議会議政委員会 広城市町村圏組台正副管理者会 農業者大学講座
	19日	県環境保全連絡会議